

仙台正教会
教会だより

2023年
12月号

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四十二〇
仙台ハリストス正教会
TEL 〇二二二二五二七四四
FAX 〇二二二二四一三〇八〇
http://www.sendai-orthodox.jp
orthodox@hyper.ocn.ne.jp

ハリストス生まる、崇め讃めよ

ハリストス天よりす、迎えよ

ハリストス地にあり、擧がれよ

地、擧つて主に歌えよ

【降誕祭の奉事】

- 12月24日(日) 10:00
降誕祭前の主日聖体礼儀
祈祷後Xmasティー・パーティー
- 12月24日(日) 17:00
主の降誕祭徹夜祷
- 12月25日(月) 9:00
主の降誕祭聖体礼儀

【年末年始日程】

- 12月31日(日) 10:00
降誕祭後の主日聖体礼儀
- 1月 1日(月) 深夜0:00
新年感謝祈祷
- 午前11:00
新年感謝祈祷



天地は、今日、諸預言者と偕^{とも}に楽しむべし、
諸天使と衆人とは属神^カに祝うべし、
蓋、神は童貞女より生れて、肉体を以て
幽闇^{くらやみ}と蔭^{かげ}とに坐する者に現れ給えり



— 降誕祭 晩堂大課 リティヤのスティヒラより —

マトフェイによる福音書は預言者イサイヤの言葉を引用して、ハリストスの出現を次のように表現した。

「幽暗^{くらやみ}に坐する民は大なる光を見、死の地及び蔭^{かげ}に坐する者に光は輝けり」(4:16)

この聖句に関して聖金ロイオアンは次のように言っている。

「イサイヤは、目に見える光や闇が問題になっているわけではないことを知らせるために、光について『大いなる光』と言っているが、この光は別の箇所^カで真の光と言われている。同じように、イサイヤは闇を解釈して『死の陰』と呼んでいる。…人間は、どこに行くべきかわからない人々のように、闇に囲まれて座っているのであり、もはや立ち上がることができないのである。」

「大いなる光」「真の光」であるハリストスは、別の聖書の箇所では「義の日(太陽)」と呼ばれている。もちろんこれも実際の太陽のことではなく、「救い」という名の光で私たちを照らす存在という意味である。

ハリストスは、神が人となったお方、童貞女マリヤより人間の肉体とたましいを取った真の光、すなわち「天より」降ってきた「朝日」とも言える。

それ故、前駆イオアンの父ザハリヤは、ハリストスのことを次のように歌った。

「東旭^{あさひ}は上より我等に臨めり、幽暗^{くらやみ}と死の蔭^{かげ}とに坐する者を照し、我等の足を平安の道に向わしめん為なり。」(ルカ1:78-79)

ここで「東旭^{あさひ}」と訳された原語のギリシャ語は「アナトリイ」といい、朝日が昇る方角である「東」をも意味している。そのため、降誕祭のトロパリでは、次のように歌われる。

「…爾、上よりの東を悟れり」

太陽は東の空の下から昇るが、ハリストスは上から降った「東旭^{あさひ}(東)」なのである。

私たちが日常過ごす世界は、死という闇に支配されている。不安、不平、不満、不幸、不和、不信仰、不条理などに囲まれて座っている。しかし、ハリストスという東旭を、自分の心を開いて受け入れた時、その光は、私たちに立ち上がる力を与える。そして私たちの足は平安の道を歩み始める。

太陽の光は閉ざされた部屋には入って来ないように、ハリストスの光も心を開いたままでは自分の奥底には届かない。

今こそ、心を開いて、天地と諸預言者と天使たちと共に、主の降誕を祝おう。(D)

「ご奉仕に感謝」



境内の落ち葉の清掃

10月26日(木)、ニコライ山田喜美雄兄とイリヤ木村良治兄が、仙台正教会の境内の落ち葉の清掃を行っていただきました。この時期、街路樹から落ちる葉っぱで大量の落葉が境内を埋め尽くします。



聖堂前のプランター

アナスタシア増子陽子姉が、聖堂前のプランターに新しい種を植えてくださいました。



クリスマス・ツリー飾り

11月26日(日)、方舟会と婦人会が、クリスマスツリーの飾りつけを行いました。モミの木にイルミネーションを取り付ける作業は毎年苦勞していますが、今年もうまく裝飾することができました。また聖堂入口のツリーも婦人会によって設置されました。



古い写真を探しています

仙台正教会開教一五〇周年を迎えるにあたって、古い写真を探しています。ちなみに仙台正教会の歴史を次の五つの時期に分けてみましょう。

- 第一期 発足より初代仙台生神女福音聖堂建立前まで
明治6年(1893)～明治24年(1891)
- 第二期 初代生神女福音聖堂建立より聖堂焼失前まで
明治25年(1892)～昭和19年(1944)
- 第三期 聖堂焼失から二代目聖堂建立前(仮会堂)まで
昭和20年(1945)～昭和33年(1958)
- 第四期 二代目聖堂建立から三代目聖堂建立前まで
昭和34年(1959)～平成9年(1997)
- 第五期 三代目聖堂建立から現在まで
平成10年(1998)～令和5年(2023)

最も写真がないのは第三期の時代のもので、もちろん他の時期のものでもかまいません。ご自宅に眠っている写真を探してみてください。見つかりましたら、水口神父まで「一報ください」。





▲ マルコ小池神父様より研修会の主旨のお話



▲ 誦經のための声の出し方を学ぶグループ

昨年引き続き、東日本主教区東北ブロックとして「誦經奉仕者研修会」が開催された。今年は金成正教会を会場に、30名近くの信徒が参加した。13時より開会祈祷、局長挨拶として小池神父様のお言葉があり、その後、四グループに分かれて四人の司祭がそれぞれ指導を行った。これから誦經奉仕を始めた人々のために小池神父様、声の出し方などを習いたい人のために水口神父様、時課や聖体礼儀における祈祷書の使い方を知りたい人のために田畑神父様、徹夜祈祷の誦經を知りたい人のために松島神父様がそれぞれ担当した。

東北ブロック 誦經奉仕者研修会



今年の東日本主教区東北ブロックの「聖歌研修会」は、同じ内容の研修会を9月に仙台と11月に盛岡と計二回行うこととなり、二回目の研修会が11月23日に盛岡正教会で予定どおり開催された。盛岡正教会の信徒はもちろんのこと、北鹿、山田、遠野、岩谷堂、そして盛、一関から、予想を上回る32名の参加者を得て、13時より15時すぎまで約2時間の集中研修となった。音楽のしくみを短時間で習得するのは無理ではあるが、楽譜をとおして正教会聖歌の特徴を知るよい機会になった。研修会終了後、信徒会館でお茶菓子をいただきながら懇親を深めることもできた。

東北ブロック 聖歌研修会



白河正教会だより

毎年開催されている文化庁による「文化財保護強調週間」の一環として、11月3日から5日にかけて白河正教会生神女進堂聖堂の一般公開が行われた。地元信徒延べ7名が交代で対応し、3日は53人、4日は87人、5日は63人、合計203人の見学者が白河正教会を訪れた。昨年と比べると倍近い人数となった。これは、一般公開より一ヶ月ほど前にはなるが、9

要害の地にねぎ坊主の聖堂



月24日の読売新聞の日曜日版の「よみほつと」に

白河正教会が紹介された影響もあつたと思われる。多くの人々の心と目に正教会が焼き付けられた。

中新田正教会だより

10月28日(土)、29日(日)にかけて、水口神父が中新田正教会を巡回した。聖体礼儀につづけて毎年恒例の「中新田正教会収穫祭」が開催され、感謝祈禱を行い、今年収穫された初穂が成聖された。月列パニヒダも行われ、祈禱後、今年は場所を移動し、近くの「アップルふあ〜夢」を借りて、バーベキューを行った。

11月12日(日)、代式祈禱の後、ロソク・リサイクルの作業と境内周りの落ち葉清掃を行った。

11月26日(日)の聖体礼儀の前に一名の洗礼が行われた。



洗礼おめでとう

ナデジダ村山 希 姉

代父 ペトル 若松勝美 兄
代母 アンナ 渡邊和子 姉



▲ アップルふあ〜夢で懇親を深める

12月聖名日
モレーベンのご案内
12月10日(日)聖体礼儀後

12月の聖名日モレーベンに該当する
方々の一覧です。是非ご参拝下さい。
※今月は第二日曜日になります



▲聖致命処女ルキヤ



▲聖致命女アンフーサ

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
12月7日	エカテリナ (アレクサンドリヤの聖致命女)	高橋めぐみ、山田恵津子、本間まどか
12月7日	アウグスタ (アレクサンドリヤの聖致命女)	後藤やすゑ
12月13日	聖使徒アンドレイ	遠藤 守、小野崇耶
12月19日	ニコライ (ミラ・リキヤの大主教奇蹟者)	大窪 仁、佐藤信一、菅原克明、 高橋文彦、道家憲雄、本多弘明、 山田喜美雄、山村英作
12月21日	アンフーサ (聖致命女)	山崎治子、山寺しちよ
12月26日	ルキヤ (聖致命処女)	佐藤宏美
12月30日	アザリヤ (聖三童子)	清水 燈
聖列祖の主日	聖列祖イサク	本多由幸、山村一作



○感謝献金
横山毅・涉(聖名) 熊谷経光(車成聖)
昆寺(廻家祈祷)
コマロフ・セルギイ(旅行前祈祷)
清水格・燈(七五三)

○聖堂内献金 四万七千五百六円

前号の献金報告に誤りがありました。
聖堂内献金 ×七万一千七百四十五円
○七万一千五百四十五円
感謝献金 ×五千元 中新田正教会
○一万元 中新田正教会
埋葬献金 ×加藤雄(フイワ加藤敬子)
○加川雄(フイワ加川敬子)
関係者各位には大変ご迷惑をおかけしました。
訂正してお詫びいたします。

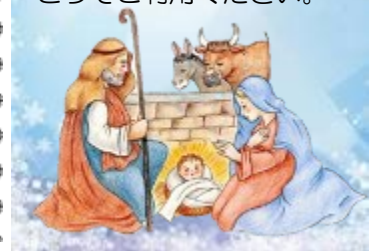
献金報告

(5.10.24~5.11.26)

降誕祭献金

今年も無事、降誕祭を
迎えられたことを感謝し
て、「降誕祭献金」をし
ましょう。

専用の封筒および郵便
振替用紙を同封します。
どうぞご利用ください。



執事会報告

令和五年11月5日(日)

12時10分〜14時20分 3階会議室

一、報告事項

・セラフイム府主教座下着座式および祝賀会 10/22 仙台より着座式(聖体礼儀)に5人が参拝、祝賀会出席は2人。またハリサ土田姉とマトロナ土田姉がピアノ演奏で参加。仙台正教会として祝金を贈った。

・東北ブロック「信徒懇親会」八幡平にて10/8・9に開催。仙台より8名参加。詳細は会報を参照。

・東北ブロック宣教会議 一関教会にて10/19に開催。詳細は会報を参照。

・東北ブロック誦経奉仕者研修会 金成教会にて11/3に開催。仙台からは不参加。

・七五三モレーベン 11/5 子供参拝は1名のみ。用意した千歳袋は親御さんに渡した。

・会計報告 一般/収益 特になし。

二、協議事項

(1) 降誕祭について

「クリスマス・ティー・パーティー」を12月24日の聖体礼儀後に行なう。約50人のサンドイッチとお菓子を用意する。飲み物は婦人会で用意する。余興としては、手品や楽器演奏や聖歌隊による合唱など。また神父によるクイズ大会も(景品付き)。会場作りは当日の朝、方舟会が行う。

24日の徹夜参拝者に配布するカードとクッキー(きぼう園提供)のセッティングをパーティー終了後に行なう。

(2) これからのスケジュールについて

仙台管轄司祭が一人になった。このままだと月に二回もの代式祈禱になってしまうので、それを避けるため、来年からのスケジュールを変更したい。基本的に第一日曜日に白河巡回、第四土曜日もしくは第五日曜日に中新田巡回。月例パニヒダは変わらず第二日曜日。聖名モレーベンは第三日曜日。執事会は基本的に平日の第一火曜日14時とする。あくまでも予定であつて臨機応変に対応したい。

(3) 仙台教会としての首座主教着座祝賀について、来年の教区会議の時に開催できないか検討する。

○会報献金

涌谷正教会

○納骨献金

岡多喜子(遊佐せつ子)

○パニヒダ献金

大寺道雄(十年祭・五年祭)
加川雄(フイワ加川姉40日祭)、
平塚郁子
刈田満彦、服部幸枝、伊藤光子
岡崎文子、高橋文彦、笹川 皓
大立目謙直、小原淑子
佐藤明彦 ※敬称略

三、その他

・リメイク着物が12月より再開される予定(基本的に月三回、日曜日)。今後、貸室料をいただく契約を交わすことにする。

・正教時報の新年広告を改訂する。

・聖枝祭の枝としてネコヤナギを購入しているが、店側の保管料が上乘せされて高価になっているため、いろいろと検討したい。

・隣地解体工事終了、引き続き建設工事開始

・エレベーター点検と基盤取替工事

・教会車プリウス点検とタイヤ交換

12月行事・奉事予定



2日(土) ※徹夜祷はお休み 第1調
 3日(日) 第26主日代式祈禱(10時30分)
 書札 エフエス 5:8・19
 福音 ルカ 12:16・21
 ※この日は代式祈禱となります。聖体礼儀は行われませんのでご注意ください。

2-3日 水口神父白河正教会出張
 2日(土) 18時 祭日徹夜祷
 3日(日) 10時 生神女進天堂祭(堂祭)
 聖体礼儀

3日(日) 生神女進天堂祭晩課 (17時)
 4日(月) 生神女進天堂祭聖体礼儀 (9時)

○定例執事会 12月5日(火)(14時)

9日(土) 主日徹夜祷 第2調 (17時)
 10日(日) 第27主日聖体礼儀 (10時)
 書札 エフエス 6:10・17
 福音 ルカ 13:10・17

▼聖名日モレーベン
 ■月例パニヒダ/ミニ講話/方舟会

10日(日) 中新田正教会・代式祈禱(10時)

16日(土) ※徹夜祷はお休み 第3調
 17日(日) 第28主日代式祈禱(10時30分)
 書札 コロサイ 1:12・18
 福音 ルカ 17:12・19 [第29主日分]

◇降誕祭前清掃奉仕

16-17日 水口神父中新田正教会出張
 16日(土) 16時 聖歌練習
 17日(日) 17時 祭日前晩祷・祝賀会
 10時 降誕祭聖体礼儀

18日(月) 祭日徹夜祷 (17時)
 19日(火) ミラ・リキヤの奇蹟者聖ニコライ祭 聖体礼儀 (9時)

23日(土) 主日徹夜祷 第4調 (17時)
 24日(日) 降誕祭前の主日聖体礼儀 (10時)
 書札 エウレイ11:9・10, 17:23, 32, 40
 福音 マトフェイ 1:1・25

❖クリスマス・ティー・パーティー

24日(日) 降誕祭徹夜祷 (17時)
 25日(月) 降誕祭聖体礼儀 (9時)
 書札 ガラテイヤ 4:4・7
 福音 マトフェイ 2:1・12

30日(土) 主日徹夜祷 第5調 (17時)
 31日(日) 降誕祭後の主日聖体礼儀 (10時)
 書札 ガラテイヤ 1:11・19
 福音 マトフェイ 2:13・23

12月の予定

- 【聖名日感謝祷】→10(日)
- 【月例パニヒダ】→10(日)
- 【ミニ講話】→10(日)
- 【方舟会】→10(日)
- 【婦人会】→今月はお休み
- 【聖堂清掃奉仕】→17(日)
- 【教会学校】→随時
- 【聖歌隊練習】→3(日)、10(日)、17(日)
- 【伝道会】6(水)、13(水)、20(水) (27(水)はお休み)



Xmasティー・パーティー

12月24日(日)祈禱後に信徒会館4階において開催します。

軽食を取りながらのささやかな会です。楽しい時間も企画しています。例年のプレゼント交換はありません。お気軽にご参加ください。

※ 会報に掲載されました写真でご希望のものがあればプリントいたしますのでご遠慮なくお申し出ください。